

「国有林材の安定供給システム販売(素材)」の結果公表

平成29年3月28日に公告しました「国有林材の安定供給システム販売(素材)」について、「申請書」及び「企画提案書」等を審査した結果、下記のとおり決定しましたので公表します。

記

1 システム販売の目的

一定の要件を満たす工場等と近畿中国森林管理局長が国有林材の販売に関する相互協定を締結し、その協定に基づき計画的な販売を実施することにより、国有林材の需要、販路の確保・拡大を図り、併せて地域における中核的な素材流通・製材の担い手の育成、流域管理システムの推進等に資することを目的とし、山元において販売するものです。

また、民有林材と国有林材をあわせた国産材の自給率アップに向けて、原木市場でB材・C材といわれる一般材及び低質材の利用・販路の確保等への取組を支援しています。

2 応募状況及び審査内容

(1) 応募状況

番号	関係森林管理署等	公募内容		応募件数	備考
		樹種	数量(m ³)		
1	三重	スギ・ヒノキ・原料材N	1,400	1	
2	島根	スギ・ヒノキ	1,350	2	
3	広島	ヒノキ	1,960	2	
4	山口	スギ	1,090	1	
5	島根	原料材N	800	2	
6	広島	原料材N	670	1	
7	山口	原料材N	640	1	

(2) 審査内容

企画提案書等の内容が、①システム販売の対象となる需要者の要件を満たしているか(必須項目)、②企画提案する取組の7項目から取組内容が具体的に記載されており数量的指標が記載されているか、③山元購入単価等の提案内容について、審査しました。

3 審査結果

番号	協定締結者	企画提案の概要	
		企画提案する取組	山元購入希望価格 スギ・ヒノキ(円/m ³) 原料材N・L(円/t)
1	奈良県桜井市大字戒重137番地 西垣林業株式会社 代表取締役 西垣 泰幸	<ul style="list-style-type: none"> ・本社のある近畿、中部地区を中心に、四国や北関東にも事業所があることから広範囲に及び流通ネットワークが構築できており、原木及び製品の往復便を利用することで、本来であれば難しい広域へのローコスト輸送を可能としている。 ・F/Jを活用することで、本来では利用価値の低い曲材や紀伊半島において深刻な虫害木(アカネ材/アリクイ材)に対し、集材材としての付加価値を見出し、ハウスメーカーに供給している。また、木皮・端材を乾燥用ボイラーの熱源利用等、原木に対し高い資源活用性を見出している。 ・原木素材だけでなく製品に関しても同様に地域材の利用拡大に努めており、奈良県だけでなく三重県・京都府・愛知県の認定工場として実績を残している。 	平均単価 スギ 6,504円 ヒノキ 8,956円 原料材N 3,500円 原料材L 4,500円
2	締結者なし		
3	広島県広島市佐伯区薬師が丘3丁目19番28号 株式会社 ゴールドフォレスト 代表取締役 森本 宗宇	<ul style="list-style-type: none"> ・グラブ付の車両を所有する複数の運送会社との連携により、広域をカバーする効率的かつ安定的な輸送体制を確立している。 ・曲り、傷、泥土付き等で不良品や規格外とされた素材も、自社にてチップ化しバイオマス発電所に納入している。 ・林地残材を積極的に引取り、発電利用に供することにより、森林資源の有効利用、森林更新、環境保全に貢献する。また、堆肥製造者、法面緑化基盤材製造者と提携し、地域の農業・建設業への還元も図っている。 	平均単価 ヒノキ 7,809円
4	島根県益田市高津7丁目7番16号 株式会社 益田原木市場 代表取締役 阿知波 義雄	<ul style="list-style-type: none"> ・自社で大型トラック、グラブ付きトラックを所有することで、輸送経費の削減ができる。土場ではグラブ、フォークリフトを使い、効率的な選木作業を行っている。 ・素材生産業者より林地残材を集め、自社の移動式チップパー機で燃料チップを生産し、県内のバイオマス発電所へ納材している。 ・外材から国産材に樹種転換する製材所(梱包材製材)に対して、積極的に国産材の納材を行っている。 ・地域の製材所より国産材製品を仕入れ、公共建築物や民間住宅に国産材の利用促進に努めている。 	平均単価 スギ 7,555円
5	島根県松江市西津田1丁目2番14号 山陰丸和林業株式会社 代表取締役 北岡 幸一	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県、岡山県、島根県に工場及び貯木場があることを活かし、最寄りの集積場に集荷することで、原木集荷にかかわる流通コストを低減する。また、自社車両を多く保有することで、流通工程の無駄を縮減させる。 ・チップ等を製紙用、バイオマス燃料用、きのこ栽培用、堆肥用等多種多様にわたり製造すること、自社の山林伐出班を有することで、森林から搬出された原木・枝葉を余すことなく利用する。 ・木材を多種多様に余すことなく利用し安定的に原木が集荷できることで、地域の林産も安定させ地産地消に貢献する。 	平均単価 原料材N 3,500円 原料材L 4,300円
6	広島県安芸高田市向原町坂字谷本4255番地 有限会社 殿林 取締役 森永 賢悟	<ul style="list-style-type: none"> ・山林に未利用材を残さないことで、災害時での流木二次災害防止、森林更新時でのコスト削減や山林更新の面積拡大に貢献できる取組を積極的に推進している。 ・未利用材事業を含む林業活動を行うことで、年間雇用の構築がで長期的な雇用や教育、新規林業従事者の育成を含めた取組が可能となる。 ・未利用材利用促進協議会を立ち上げ森林経営計画を立てることによって、中山間地域での雇用増進、資産価値の上昇、計画的な山林更新等、地域参加型林業を推進実施している。 	平均単価 原料材N 3,400円 原料材L 4,500円
7	島根県松江市西津田1丁目2番14号 山陰丸和林業株式会社 代表取締役 北岡 幸一	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県、岡山県、島根県に工場及び貯木場があることを活かし、最寄りの集積場に集荷することで、原木集荷にかかわる流通コストを低減する。また、自社車両を多く保有することで、流通工程の無駄を縮減させる。 ・チップ等を製紙用、バイオマス燃料用、きのこ栽培用、堆肥用等多種多様にわたり製造すること、自社の山林伐出班を有することで、森林から搬出された原木・枝葉を余すことなく利用する。 ・木材を多種多様に余すことなく利用し安定的に原木が集荷できることで、地域の林産も安定させ地産地消に貢献する。 	平均単価 原料材N 3,500円 原料材L 4,400円